

令和2年度 一般入試後期日程  
小論文(環境学部) 出題のねらい

課題文は、「水の未来 ―グローバルリスクと日本」(沖 大幹, 岩波新書, 2016)から抜粋したものである。抜粋箇所は, 水利用における水質の重要性, 水利用が公共用水域へ与える影響, 水の再生利用について述べた内容となっている。受験生に「水利用」や「水処理」とは何かを考えさせ, 文章の読解力, 論理的思考力, 水環境に対する問題意識などをみる。

設問(1)

水利用による公共用水域の水質汚濁に関して, 基礎的な理解を問う。課題文中に大まかな流れが示されており, この内容を把握し, 解答に反映できているかを見る。

設問(2)

水処理技術が抱える問題について考えさせる。課題文では水処理技術の良い面を中心に述べられているが, 水処理技術の普及にはどのような課題があるのかを, 本文を参考に, 自ら論理的に考えることができるかを見る。

設問(3)

課題文を読んで, 水利用, 水処理について, 日本が発展途上国などでどのように貢献できるかを考えさせる問題。日本国内だけでなく世界の水環境に対してどのような意識, 関心を持っているかを問う。